

～次世代の平和継承をみんなで考える～

平和の礎30周年記念 シンポジウム

平和の波 永遠なれ

「平和の礎」が静かに語りかける平和へのメッセージ。
建設から30年が経った今、改めてその理念を知り、
次世代への継承を共に考えてみませんか。

2026.2.8 日
13:30 ▶ 16:10 (13:00開場)

手話通訳が入ります。

参加無料

沖縄県平和祈念資料館
平和祈念ホール
沖縄県糸満市摩文仁614-1

平和は自分たちで作るもの。
だから一緒に考えよう。

参加者定員120名(先着順)

お申込みはQRコードから

<https://forms.gle/2ApymxHk4xSFyEoJ9>



PROGRAM プログラム

“はじまり”を学び

1 「平和の礎」はいかにして創られたのか



元沖縄県
知事公室長
高山 朝光



元沖縄県職員
「平和の礎」当初担当
比嘉 博

“今”を知り

2 「平和の礎」を活用した平和発信の取組紹介



沖縄国際大学
名誉教授
石原 昌家



「沖縄「平和の礎」名前を
読み上げる集い」実行委員
久場 小百合

“未来”を考える

3 知事とともに若者たちが平和継承を考える



沖縄県知事
玉城 デニー



琉球大学教育学部
社会科教育専修准教授
北上田 源



沖縄県内の
学生たち

進行担当



NHKキャスター
宮城 杏里

平和の礎 30周年記念シンポジウム

～ 平和の波 永遠なれ ～

平和の礎は、沖縄戦等の戦没者の氏名を国籍や軍人、民間人の区別なく刻銘した記念碑です。
戦争の悲惨さを後世に伝えとともに、亡くなられた方一人ひとりの生きた証として、遺族の方々の心の拠り所にもなっています。

「平和の礎」が静かに語りかける平和へのメッセージ。

建設から30年が経った今、改めてその理念を知り、次世代への継承を共に考えてみませんか。

PROGRAM プログラム

“はじまり”を学び

1. トークセッション

「平和の礎」は
いかにして創られたのか

高山 朝光・比嘉 博

“今”を知り

2. トークセッション

「平和の礎」を活用した
平和発信の取組紹介

石原 昌家・久場 小百合

進行担当 宮城 杏里(NHKキャスター)

“未来”を考える

3. クロストーク

玉城 デニー知事とともに
沖縄の若者たちが平和継承を考える

玉城 デニー・北上田 源・沖縄県内の学生たち
※令和7年度第4回 知事と語りあひら対話キャラバンの一環として実施します。

GUESTS 登壇者



元沖縄県知事公室長
高山 朝光

名護市(旧羽地村)出身、1935年生まれ。沖縄「平和の礎の会」会長、アジア太平洋多文化協働センター設置構想委員会共同代表。NHK沖縄放送局副局長、沖縄県知事公室長、沖縄県政策調整監、沖縄県信用保証協会会長、那覇市助役などを歴任。受賞「第54回琉球新報賞」。



元沖縄県職員「平和の礎」当初担当
比嘉 博

北中城村出身、1951年生まれ。1975年沖縄県庁採用。「平和の礎」建設事業に計画段階から除幕まで参画(1992年～95年)。宜野湾市基地政策部長、沖縄県監査委員事務局参事を歴任。「沖縄「平和の礎」はいかにして創られたのか」の編著者。現在、第3次普天間米軍基地から爆音をなくす訴訟団副団長。



沖縄国際大学名誉教授
石原 昌家

那覇市出身、1941年生まれ。沖縄戦体験や生活史研究に従事し、1970年から県史・市町村史の編纂や平和資料館の企画に携わる。第三次家永教科書訴訟等では専門家証人として証言。「平和の礎」刻銘検討委員会元座長を歴任し、「沖縄「平和の礎」はいかにして創られたか」編著のほか、「沖縄の旅」など著書多数。



「沖縄『平和の礎』名前を読み上げる集い」実行委員
久場 小百合

宜野湾市出身、1971年生まれ。沖縄国際大学卒業後、中学校教諭となる(専門教科は国語)。現在は北谷中学校にて教鞭を執る傍ら、「沖縄『平和の礎』名前を読み上げる集い」実行委員会メンバーとして活動。平和の尊さを次世代へ伝える活動にも尽力している。



沖縄県知事
玉城 デニー

うるま市出身、1959年生まれ。上智社会福祉専門学校卒業。ラジオパーソナリティ、タレントを経て、2002年より沖縄市議会議員(1期)、2009年より衆議院議員(4期)を務め、2018年沖縄県知事選挙にて当選。2022年同選挙にて再選、現在2期目。趣味は映画鑑賞、バンド活動、ドライブ、読書など。



琉球大学教育学部社会科教育専修准教授
北上田 源

京都市出身、1982年生まれ。琉球大学進学後、平和ガイドや戦争体験継承の活動を開始。フリースクール教員として多様な背景を持つ子供への歴史授業作りを経て現職。沖縄平和ネットワーク事務局長を務める。専門は社会科・平和教育等。「続・沖縄戦を知る事典」などの共著があり、現在は平和の礎を活用した平和教育に取り組む。



沖縄県内の学生たち

学校生活の傍らで、日頃から平和活動に取り組む県内の学生が登場します。次世代を担う当事者として、等身大の言葉で平和への想いを発信。会場の皆さまと共に、これからの平和の創り方を考えます。



NHKキャスター
宮城 杏里 進行担当

沖縄市出身、1990年生まれ。明治大学卒業後、琉球放送でアナウンサーとして活躍。その後、明治大学での広報業務を経て2021年に帰郷し、フリーアナウンサーとして活動を再開。現在はNHK「おきなわHOTeye」のキャスターを担当し、政治・経済から文化まで多岐にわたる分野の取材を通して活動の幅を広げている。

EVERLASTING WAVES OF PEACE